

新基地建設反対名護共同センターニュース

「県民の民意を踏みにじる安倍政権に 真正面から立ち向かう」タカラ必勝を！



系数さんから平和の1議席のバトンを確かに受け取りました。これを絶対に落とさずに国会に駆け上がり、民意を踏みにじる安倍政権と真正面から立ち向かいます。



野党共闘で安倍政権の延命装置外そう

「命どう宝！未来をひらく うまんちゅの会」主催で「必勝！参議院選挙 タカラ鉄美 総決起大会」が15日、浦添市のてだこホールで開催されました。

主催者を代表して照屋義実選対本部長は、「参院選で、タカラ候補の勝利をはじめ、全国の市民と野党の共闘を成功させ安倍政権の延命装置を外そう」と訴えました。続いて稲嶺進共同代表、富川盛武副知事、赤嶺政賢衆院議員などオール沖縄の国会議員が挨拶しました。

タカラ鉄美予定候補者は、「系数慶子参議院議員がこれまでも必死に守り抜いてきた『平和の一議席』をしっかりと引き継ぎ、玉城デニー県政を国政の場から支えていきます。『平和の一議席』を県民の願いをかなえるための『宝の一議席』として、私の肝心（チムグクル）にしっかりと染め、県民の民意を踏みにじり続ける安倍政権に対して、県民の先頭に立って真正面から立ち向かっていく決意を今、この総決起大会の場にご結集された多くの皆様に対してお誓い申し上げます」と意気高く決意を表明しました。

最後に全員で手をつなぎ「頑張ろう三唱」し、ビギンの「島人ぬ宝」の歌に合わせて拍手で終了しました。

タカラ必勝へ！やんばる各地で盛り上がる 一父は本部町、夫人は名護市出身

タカラさんの父親は本部町、克美夫人は名護市羽地出身です。やんばる各地の集会は盛り上がっています。



名護市島ぐるみ会議は13日、決起集会を羽地で開催。稲嶺進前名護市長など会場あふれる110人が参加しました。



やんばる統一連（仲本興真代表）は13日、名護民商でタカラ氏を招き講演会を開催。30人が参加しタカラ必勝を誓い合いました。



共産党北部地区委員会と後援会は15日、名護市内でタカラ鉄美必勝、共産党躍進めざす決起集会を開催。タカラ氏と島袋比例候補、赤嶺衆院議員、渡久地県議が挨拶しました。

安里島ぐるみ 連日の朝宣開始

那覇市の安里・大道・松川島ぐるみの会は16日、「タカラ鉄美さんを励ます会」を開催しました。多彩な人々がタカラさんを激励。タカラ氏が「憲法を守る政権に変えるよう国会で頑張る」と決意表明。系数参院議員が挨拶、赤嶺衆院議員がメッセージを寄せました。同島ぐるみの会ではタカラ必勝めざし17日以降、朝宣伝を連日続けるなど臨戦モードで活動展開中です。



「平和行進 沖縄⇒長崎」が出発

2019年原水爆禁止世界大会の成功をめざす国民平和大行進の「沖縄⇒長崎コース」が16日、名護市二見で出発式が行われ県内外から80人余が参加しました。

出発式では県原水協を代表して左事安夫事務局長が核廃絶をめぐる情勢と平和行進の意義を報告、仲本興真ヘリ基地反対協事務局長が連帯の挨拶をしました。長崎まで行進する神奈川の米山幸子さんなど県内外の通し行進者6人が紹介されました。

宜野座の署名運動で102筆が

この日は辺野古ゲート前を經由し、宜野座村松田まで行進。松田で個別訪問し、核兵器禁止条約の署名運動に取り組み、102筆の署名が寄せられました。

